

## 台風13号被害に伴うコミュニティ及び地域住民による活動事例

### 《主なもの》

#### 【市内23のコミュニティ】

- ◆ 各コミュニティ単会では、発災後、各地域を巡回し被害状況や避難行動要支援者等の調査を実施し、その情報を市へ提供してくれた。  
また、各地区で被災家屋や道路等に堆積した土砂等の撤去作業などボランティア支援活動を実施した。

#### 【滑川学区】

- ◆ 滑川市民広場が冠水し、大きな被害を受けた。  
コミュニティ関係者で側溝等の土砂や流木などの撤去作業を実施した。

#### 【仲町学区】

- ◆ 地域住民が、日立武道館に避難していた10名のうち、5名の方を自家用車を使用し、仲町小学校避難所へ搬送した。
- ◆ コミュニティ関係者12名で、床上浸水した住宅（避難行動要支援者）の土砂等の除去作業を行った。

#### 【大みか学区】

- ◆ 交流センター南側の道路が冠水していたため、2台の車両が浸水し、走行不能になった。  
各車両に乗っていた親子2組計4名については、駆け付けた関係者と地域住民が協力し、交流センターへ避難させた。  
その後、コミュニティ関係者が、親子1組を交流センターの車両で、自宅（久慈町）へ送り届けた。